組み込み型金融とCBDCの追加サービス ~金融システムにおけるプラットフォーム~

2022年6月2日

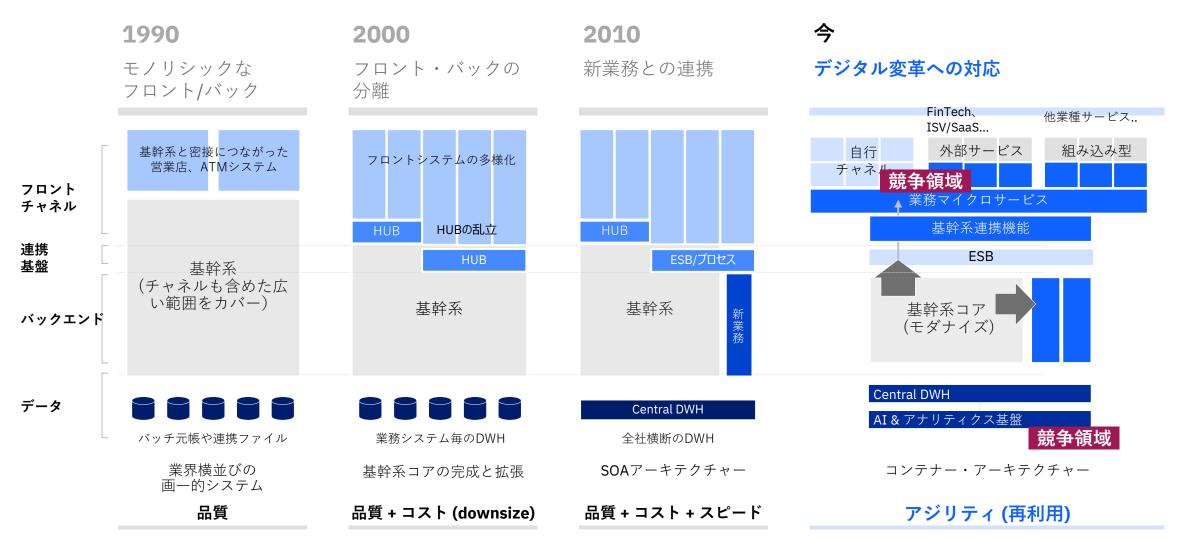
日本アイ・ビー・エム株式会社 IBMコンサルティング事業本部 金融サービス事業部

利部 智

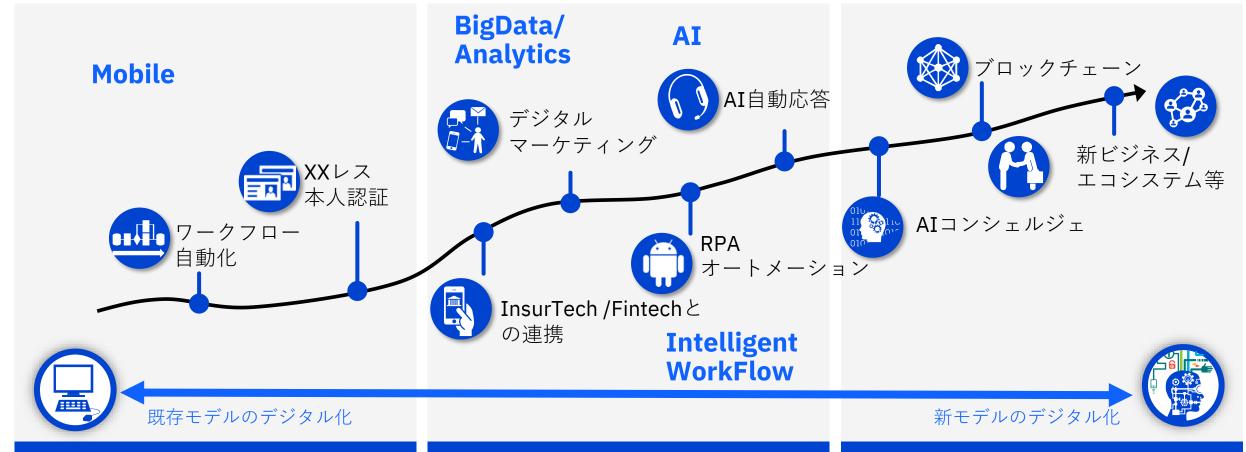


銀行システムの歴史:システムと競争領域の変遷

変化の少ない時代に作られた第三次オンラインの骨格から変化し、サービスチャネルの拡大に伴うアーキテクチャーの変化があり、現在は、競争力強化のため即応性・柔軟性が重視されております。まさに、デジタル変革への対応が求められています。



デジタル変革における技術適用



デジタイゼーション

アナログ事務から デジタル事務へ

デジタル・ トランスフォーメーション

機械学習・データ分析・活用による 担い手の自動化

デジタル・ リインベンション

自社だけでなく外部との連携による 新たなデジタルビジネスを実現

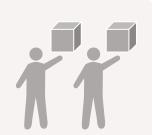
競争から共創へ

共創とは

企業経営における共創とは、 競争優位性を自社のみで維 持することが困難な時代に おいて、(飽く無き欲求を 持つ)消費者との対話に よって新たな価値を生み出 し続ける手法として提唱 [1]

近年では消費者のみならず ステークホルダー全体と解 されるが、根底にあるのは 競争力の維持

[1]C. K. Prahalad and Venkat Ramaswamy (2004) "Cocreating unique value with customers"



競合による類似商品/サービス



激しい環境変化

自行単独

競争力が維持できなくなっていく



異業種参入

社会環境変化

小口金融激化

共創

お客様との対話やパートナーと共に付加価値のシフト、差別化を可能に



付加価値のシフト



差別化

エコシステム

組み込み型金融

デジタル通貨 /CBDC

デジタル変革時代の戦略的フレームワーク

金融機関におけるデジタル変革を後押しするために、共創の時代に向けた戦略的なフレームワークが必要となります。

新サービスを 創る



フロントサービス層

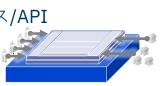
社会のデジタルシフト

- SaaS
- ◉ ローコード/アジャイル開発



デジタルサービス・プラットフォーム

- ◉ 疎結合/マイクロサービス/API
- 業界標準/API





を提供する

ビジネスサービス層



- ▼ モダナイゼーション
- ◎コンポーネント化

Ⅳ データ利活用サービス層

データを活かす

- ☞ データ連携/非同期連携
- ☆ クラウド

Ⅴ クラウド基盤サービス層

セキュリティー

Ⅵ 新しい働き方の実践と人材育成・コミュニティー



デジタル時代のプラットフォームとして求められるもの

金融機関のデジタル変革におけるプラットフォームとして、以下のようなニーズに対応することが必要と考えます。

ΦD オープンAPI

- ●オープン技術による接続性
- 自行/他行/外部サービスなど 多様なサービスの利用



BaaS/組込型金融対応

- マルチバンク対応
- 提供先に応じた個別サービス提供
- 勘定系のカスタマイズの最小化

↑ クラウド基盤

- 高度なセキュリティ
- データ暗号化
- コンプライアンス対応

品調 マイクロサービス

- 業務をマイクロサービス化することで疎結合化、変更の局所化
- CICDやサンドボックスなどに対応 し、他への影響なく継続的に改善 可能なこと
- 業務部品の活用による効率化
- カスタマイズによる自由度の確保

01010 01110010110 01010010110

基幹系連携機能

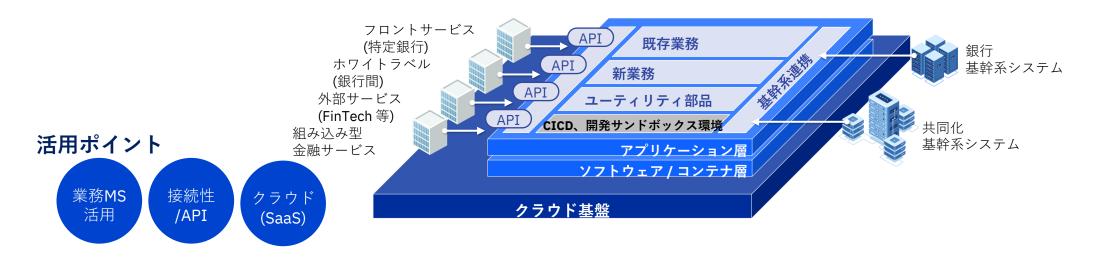
● 金融機関における基幹系との 容易な接続性

銀行 基幹系システム

様々な電文に対するAPIへの マッピング機能

プラットフォームのユースケース

デジタル時代におけるプラットフォームとしての具体的なユースケースとしては、以下のような利用例が想定されます。



DX DX推進プラットフォームとして利用

業務の合理化

- 口座開設業務合理化
- 2 デジタル事務の 集中処理化

早く・安く接続

- 3 他行・他社モバイル アプリの採用
- 4 組み込み型 金融サービスで活用

マルチチャネル化

- 5 顧客手続のデジタル チャネルシフト
- 6 簡易ATMの実現

営業店システムの 合理化・軽量化

データ利活用

8 データ収集から活用 までの基盤

基盤開発基盤として利用

API基盤、 CICD環境など

エコシステムとしてのプラットフォーム

新サービスを創る フロントサービス層



オープンにつなぐ デジタルサービス層



銀行機能を提供する ビジネスサービス層



4 データ利活用サービス

5 クラウド基盤

新しい働き方の実践と 人材育成・コミュニティー

1 社会のデジタルシフト

2 デジタルサービス・プラットフォーム

3 基幹系の簡素化・再配置

フロントサービス

自行利用から外部向け 外部サービス活用



BasS/組み込み型金融



デベロッパー・コミュニティ サンドボックス環境

フロントサービスの共創

銀行アプリ、手続きアプリ他



利用ユーザーの拡大

プラットフォーム構築 と機能開発

基盤の高度化

金融サービス向けクラウド強化 AIによる自動化

プラットフォームの 機能拡充

> API拡大 データ利活用/AI

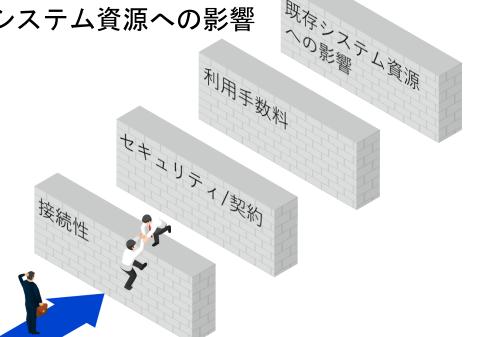
更なるユーザーの拡大

組み込み型金融への壁

外部へのサービス開放という点で、Open APIと同様に組み込み型金融においても壁があります。

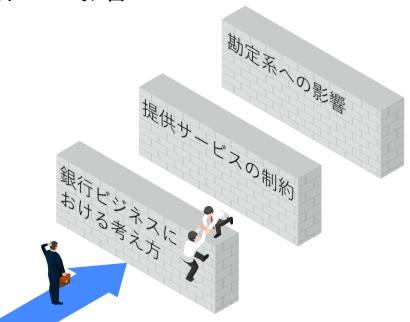
Open APIの壁

- 接続性
- セキュリティ/契約
- 利用手数料
- 既存システム資源への影響



BaaS/組込型金融への壁

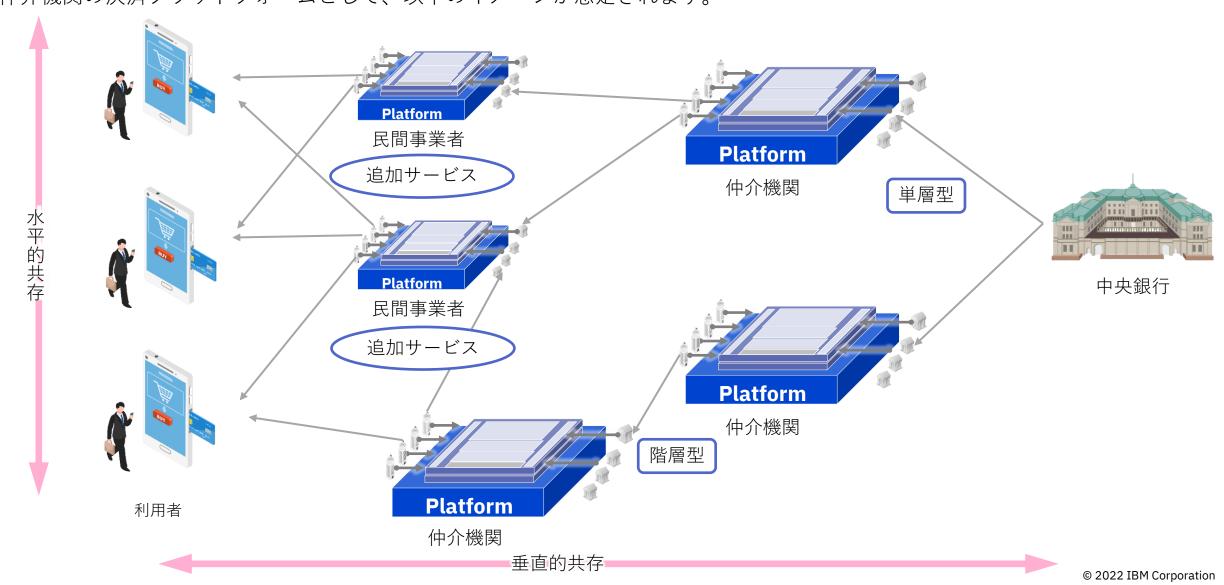
- 銀行ビジネスにおける考え方 (銀行の価値、ビジネスモデルなど)
- 提供サービスの制約
- 勘定系への影響



システム構造改革 ビジネス変革への一歩

CBDCへのプラットフォーム適用イメージ

プラットフォームの特徴を生かしたCBDCのエコシステムにおいては、追加サービスの実装プラットフォームや仲介機関の決済プラットフォームとして、以下のイメージが想定されます。



金融以外にも他業種へ拡大するプラットフォーム

金融サービスから始まり各業種への拡大により 業種を超えた/社会解決プラットフォームへ

デジタル 通貨 /CBDC

組み込み型 金融

サステナビ リティー

人材

流通向け

Platforn

プラットフォーム

金融サービス向け プラットフォーム

社会課題解決プラットフォーム



キャッシュレスデータ管理・決済・納税分析

オンライン行政手続ワンストップ取引

地方自治体向け プラットフォーム Platform



電子稟議 電子契約



オンライン医療



医療・ヘルスケア向け

プラットフォーム

オンライン教育



業務プロセスの 電子化・自動化 © 2022 IBM Corporation

金融プラットフォームや先進ITを活用した業界変革



1. 個客のための トータル・エクスペリエンス

> お客さまが感じるストレスを解消し、 お客さまを理解し、きめ細かなご提案を 実施するトータルな銀行エクスペリエンス

2. 経済発展を促進する インテリジェントな金融サービス

AI等の先進技術・多様なデータを活用し、 取引先のビジネス・ポテンシャルを多角的 に分析し、事務手続きの自動化、また取引 先・パートナー企業と新規ビジネスを共創 3. 豊かな暮らしを促進する中心的な機関

他業種とエコシステムを形成し、 経済的・身体的・社会的な豊かさを支援

